

## 第2回 大阪市ICT戦略本部会議

### 次 第

平成29年6月23日(金)  
5階 特別会議室

#### 1 開 会

#### 2 議 事

##### (1) 報告案件

(ア) 平成28年度の状況報告

(イ) 平成29年度の取り組みについて

(ウ) ニューヨーク市提唱IoTガイドラインの参画について

##### (2) 行政手続きオンライン化の推進について

##### (3) ペーパーレスの取り組みについて

#### 3 閉 会

# ICT戦略本部会議

H29.6.23  
ICT戦略室

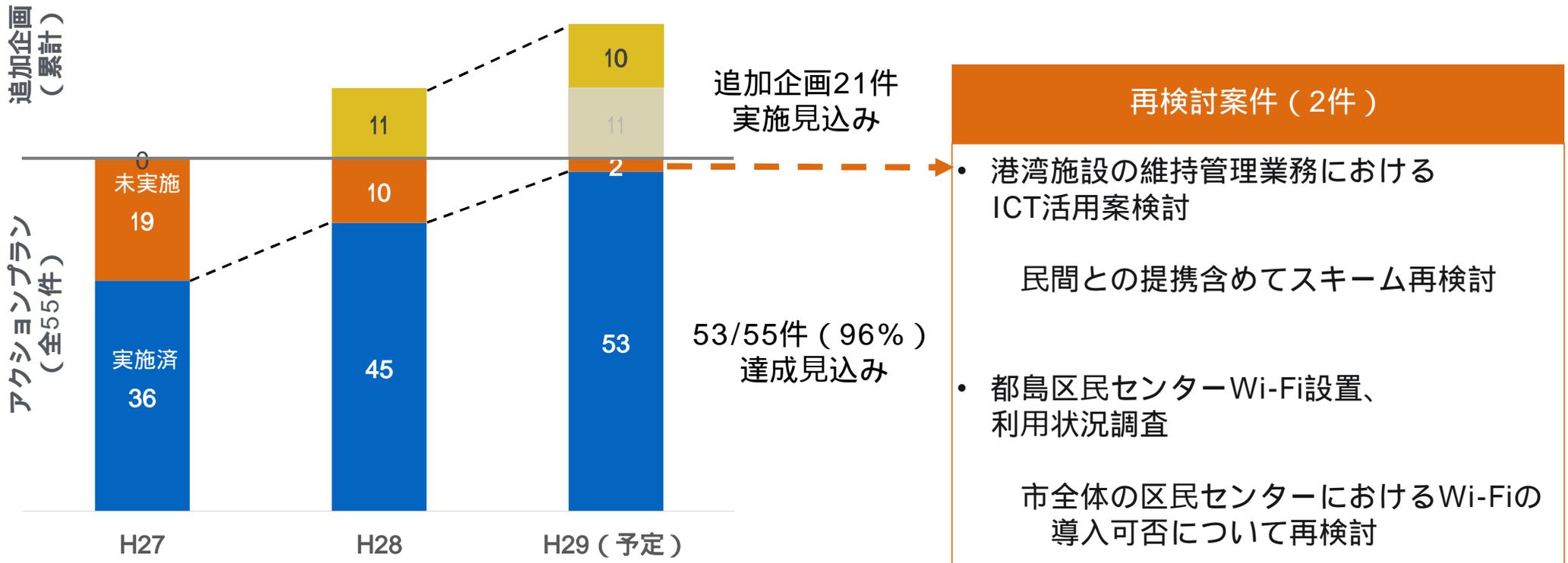
# 1. 進捗・課題・取り組みの方向性報告

# H28年度の振り返り



# ICT施策進捗

今年度末時点で、アクションプラン53件(96%)、追加企画21件の合計74件(市政改革プラン目標70件)を実施見込み。本年度は、現段階の状況も踏まえながら、次期アクションプラン(H30年度から3カ年)を策定する



## (参考) 追加企画

### H28年度

- ・ 聴覚障がい者支援用音声認識アプリUDトーク導入事業(財政局)
- ・ 大阪商工会議所と包括連携を締結
- ・ スマホアプリ消防局 (非常招集)
- ・ スマホアプリ消防局(救急問診)
- ・ 市立図書館デジタルアーカイブ
- ・ 帯水層蓄熱利用ポテンシャルマップ(環境局)
- ・ 文科省の産学連携拠点整備補助事業の公募に大学とともに提案
- ・ KIIS(デモKan) 学生意識行動アンケートの実施と集計・分析
- ・ CodeforOSAKA「リサイクルハッカソン」の開催
- ・ 最先端ICTの取り組みを海外へ発信(海外視察 3件)
- ・ 新大学について戦略領域別ワークショップ  
(スマートシティ/データマネジメント)(経戦・副首都)

### H29年度

- ・ **行政手続きのオンライン化推進に向けた電子申請システムの再構築検討**
- ・ **職員の業務支援におけるAIの活用事業**
- ・ **地域の見守りサービスモデル事業**
- ・ **タブレット端末を活用した遠隔手話・外国語通訳支援モデル事業**
- ・ ICT活用による認知症理解のための普及・啓発事業(福祉局)
- ・ モバイル用庁内情報利用パソコンの短期貸与事業
- ・ NY市提唱IoTガイドライン参画
- ・ 大阪市プログラミング教育推進事業(教育)
- ・ スマートシティの推進に関する庁内WG(仮称)(副首都)
- ・ 市民協働によるオータム・チャレンジ・スポーツ広報アプリ開発  
(経戦・市民局)

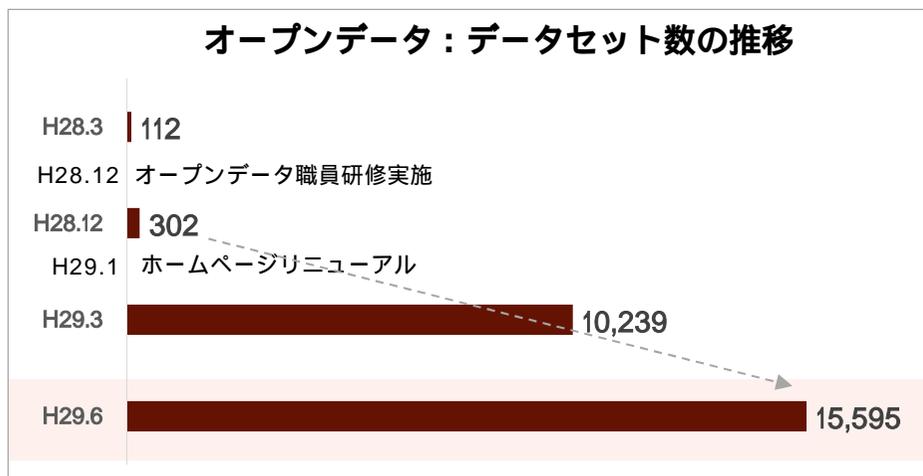
# オープンデータ：取り組み状況

ホームページリニューアルを契機とした「オープンバイデフォルト」のルール導入により、データセット数は大幅に増加。今後は「データの質」の向上（まずは五つ星スキームのLv3のデータ拡大）を目指していく

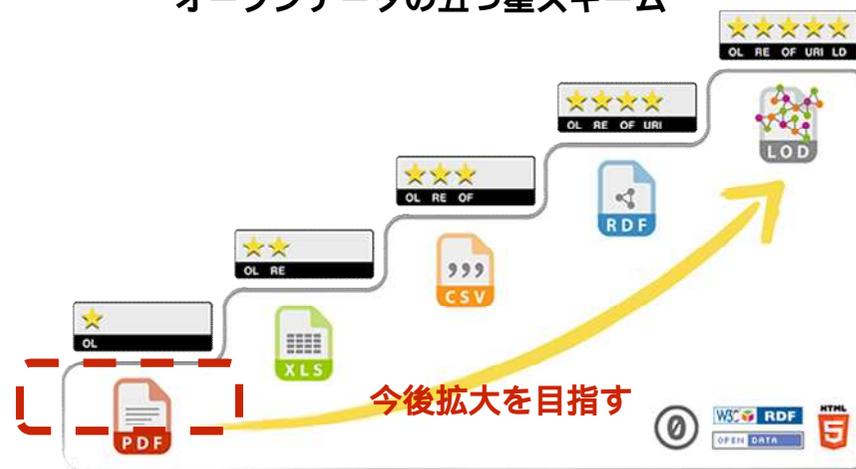
## 1. イベント等を通じた、データ活用に向けた働きかけ

- H28.7 第5回 自治体オープンデータ推進協議会
- H28.12 大阪から応募する三大チャレンジ!
- H29.1 第6回 自治体オープンデータ推進協議会
- H29.3 第8回 LODハッカソン関西

## 2. データセット拡大



## オープンデータの五つ星スキーム



94%

現在は殆どがPDF

# 行政データに関する他の課題

データインフラ、データマネジメント、データ分析の観点を踏まえ、データの流れを再構築していく必要がある

## 業務システム データ

- 法的課題（目的外使用）
- データ抽出コスト

## 紙ベース データ

- デジタル化の仕組み
- 収集・公表のタイミング

### 【住民情報系】

住民基本情報、税務事務システム、国保、介護、総合福祉システム（生活保護、身体障がい、知的障がい、老人福祉、児童、母子）

### 【都市インフラ系】

道路橋梁総合情報システム、下水道総合情報システム、船舶動静・使用料管理・運行調整システム、住宅管理システム、危機管理総合情報システム、消防情報システム 等

### 【行政事務系】

文書管理システム、財務会計システム 等

### 【その他】

交通、水道、市場、病院 等

集客施設の利用者数 等

# 民間企業・大学等と連携した取り組み状況

早期にわかりやすい形で市民にサービス提供することを目指しつつ、各団体・各所属と連携しながら取り組みを進めていく

	企業・大学名	内容
<b>民間企業</b> 3件	<ul style="list-style-type: none"><li>トヨタIT開発センター、ヤマト運輸</li><li>大阪商工会議所</li><li>KIIS（関西情報センター）</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>クルマビッグデータ実証実験</li><li>包括提携（IoT、AI等）</li><li>データ活用</li></ul>
<b>大学</b> 2件	<ul style="list-style-type: none"><li>大阪市立大学</li><li>大阪大学</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>生活保護：ビッグデータ分析</li><li>産学連携拠点整備補助事業（文科省）</li></ul>
<b>その他</b> 1件	<ul style="list-style-type: none"><li>Code for Osaka</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>リサイクルハッカソン等</li></ul>

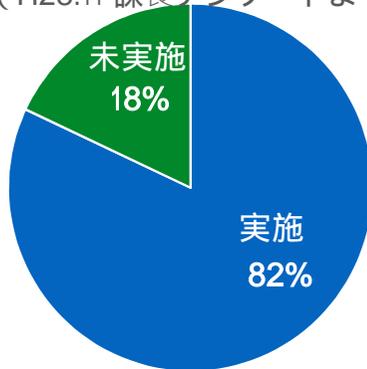
# スケジュールラ活用の状況

各課レベルではスケジュールラ活用が進んできており、単なる作業効率化だけでなく、「上司や部下の仕事の状況・進捗をスケジュールラ上で把握し、PDCAに活用する」等、マネジメントの観点でも効果が出てきている

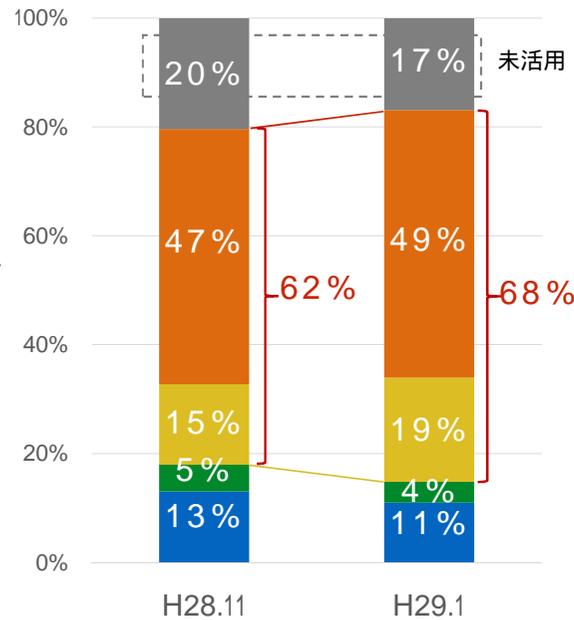
## ICT戦略室の主な取り組み

- H28.6 総務担当課長会周知
- H28.11, H29.1 課長アンケート実施（2回）
- H28.7~H29.1 利用状況調査（システムより）
- H29.2 所属説明会実施
- H29.3 大阪市ルール策定

各所属における活用推進の取り組み率  
(H28.11 課長アンケートより)



スケジュールラ活用状況  
(課長アンケートより)



マネジメントに活用

- Lv4: 会議出席依頼に活用
- Lv3: 職員間で共有
- Lv2: 会議室予約に活用
- Lv1: 自身のスケジュールを管理

作業効率化

# (参考)働き方改革へ向けて(事例)

Womenwill

(31社、2,000名以上が参加)

1. Work Anywhere - 在宅で仕事をする -
2. Work Simply - 会議のムダを減らす -
3. Work Shorter - 決めた時間に帰る -

- スケジューラで業務が見える化し、使いやすくなるようにルール設定
- プライベートの予定も共有



平均勤務時間を **1時間**削減

広島県

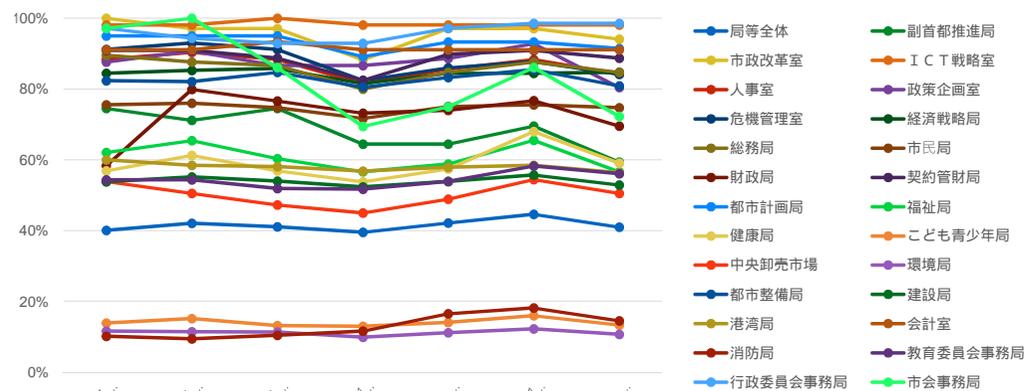
- スケジューラで自分とチームの仕事を  
見える化し、マネジメント



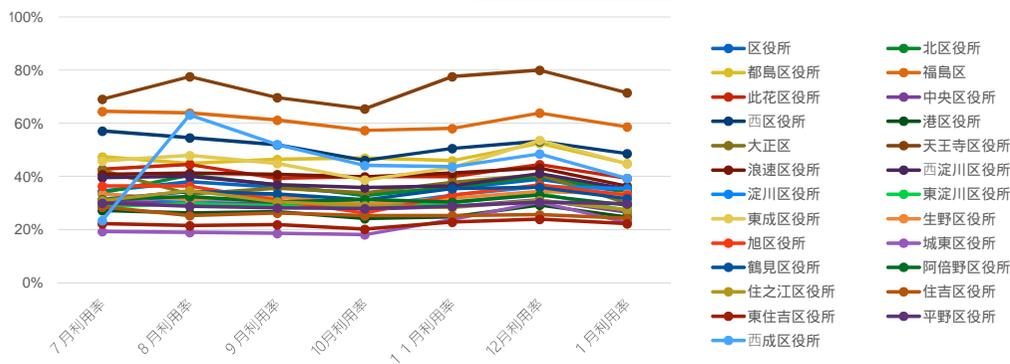
それぞれのライフスタイルを  
尊重する文化を醸成

# (参考) 全職員のスケジュールラ活用状況

局・室の活用状況  
(Lv1以上をシステム抽出)



区役所の活用状況  
(Lv1以上をシステム抽出)



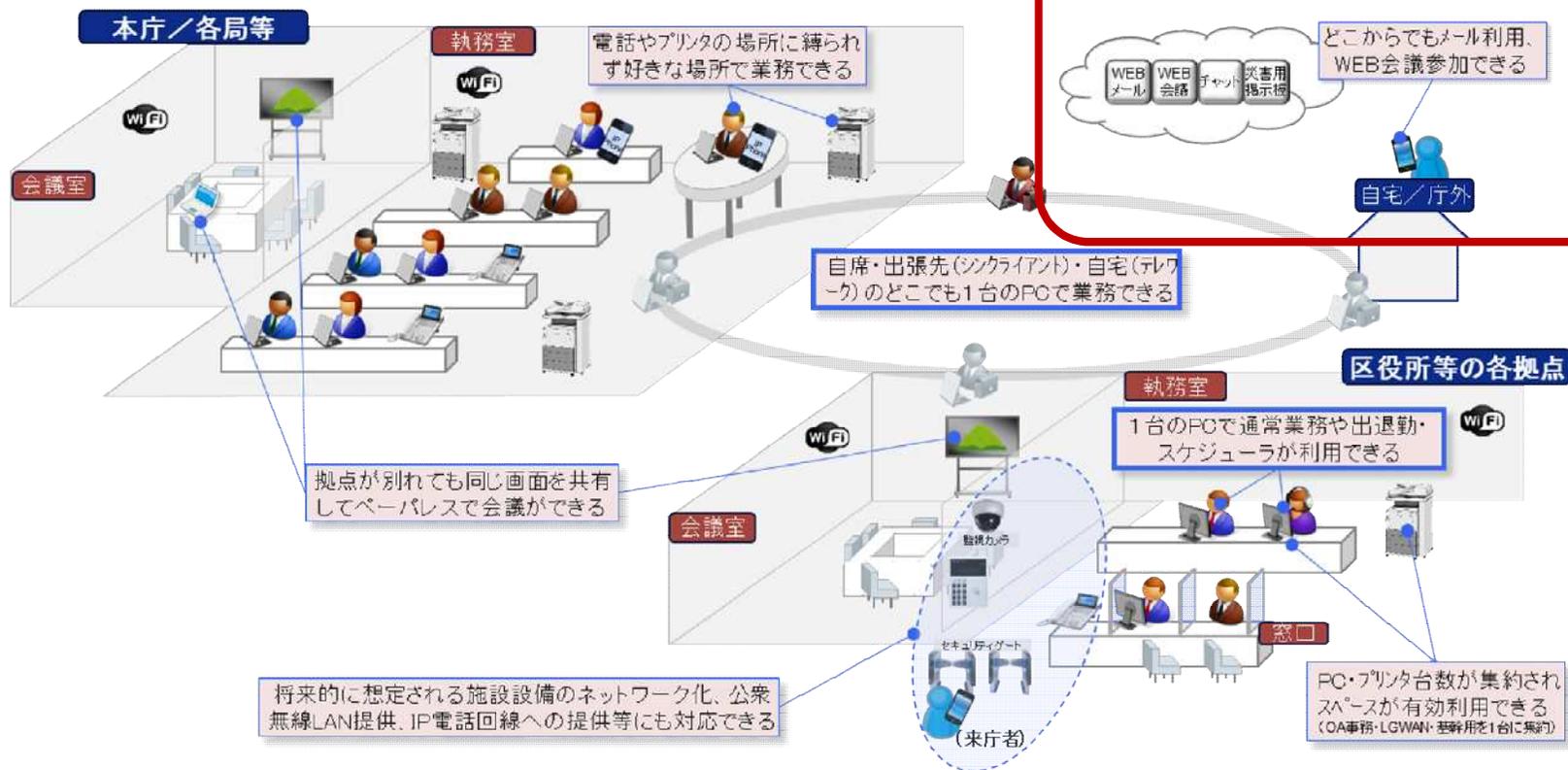
- 組織ごとにまだまだ大きな差がある状況
- 組織内、そして組織横断的なスケジュールラ活用と コミットメント を各所属に働きかけていく
- 特に今後は、スケジュールラ共有による マネジメント面での効果 に力点を置いて、推進していく

# 「場所にとらわれない働き方」の実現に向けて

## 執務環境の高度化による場所にとらわれない柔軟な働き方の実現

- ・フリーアドレス化・テレワーク化を実現するためにICT環境(無線LAN・IP電話・テレワーク等)を導入
- ・ペーパーレス化を推進するために情報の電子的共有(WEB会議・プロジェクト等)の活用促進
- ・一人一台PC利用による業務遂行を実現するために端末仮想化(シンクライアント)環境を導入
- ・これらICT環境の実現及び将来的に発生する環境の変化に対応するために柔軟で強靱なNWを構築

## メール等を庁外から利用 今年度、具体的検討へ



# (参考) 消防局との協働 (アプリ開発)

## 非常招集アプリ



震災、風水害等が勤務時間外に発生した際、各種計画等を紙で持ち歩くことなく参集の要否確認

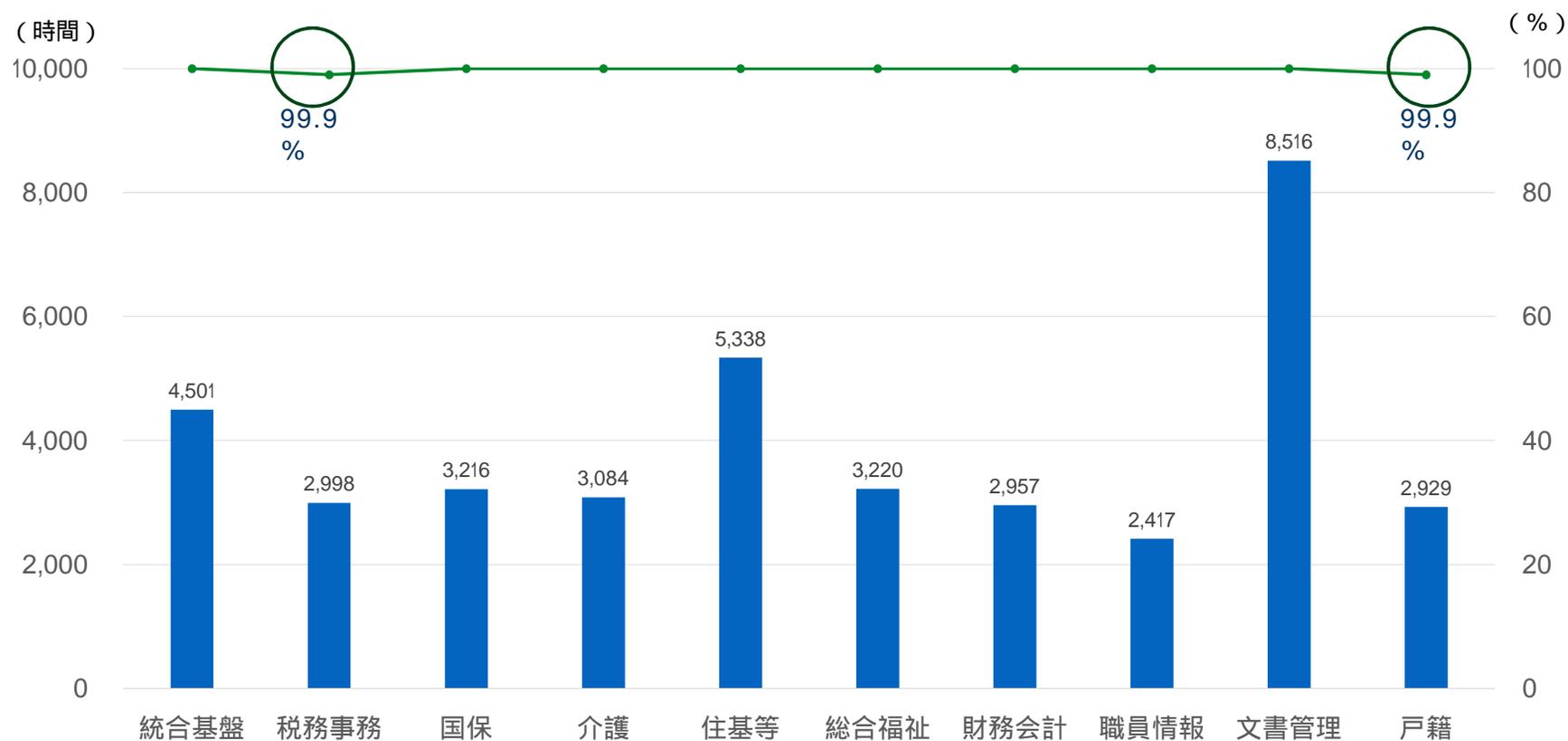
## 救急問診翻訳アプリ



観光客の増加に伴い外国語対応が増加。あらかじめ問診項目を14ヶ国語対応、全救急隊に配備

# 主要システム稼働実績

基幹系の主要システムについては、概ね安定した運用が出来ている。引き続き、システム自体の機能改善・事務フローの改善の観点も含めながら、さらなる効率化・適正化を図る



# 情報インシデント件数

高度化・複雑化するセキュリティ課題に対応していくため、テクノロジー、ルール、人材の観点から要件を再整理し、セキュリティ体制・施策強化を図る

		主な原因	今後の方向性
システム関連	障害	10 • 部品の故障 • プログラムミス	• ICT戦略室の機能・役割再整理 • 設計段階からの連携強化
セキュリティ関連	侵害	9 • DOS攻撃 • HP改ざん • 不審メール開封	• 先端テクノロジー活用・外部連携によるセキュリティ強化 • C-SIRT構築
	情報漏洩	9 • USB紛失 • メディア置き忘れ • 業務外閲覧 • メール誤送信	• セキュリティルール再整理 • セキュリティ研修等

# H29年度の主な取り組み

大阪市の全体最適を考慮した上で「選択と集中」を行い、各部局と連携しながら施策を実施していく

## I 情報インフラの活用 (Wi-Fi、IoT等)

IoT  
地域見守り

+ 区役所

区民向け  
Wi-Fi導入検討

+ 区役所

新規  
 継続

## II 積極的なデータ活用の促進 (オープンデータ、ビッグデータ)

産学官連携

+ 経済戦略局

オープンデー  
タポータル

## III 最新情報環境への適切な対応 (モバイル・ファースト)

防災情報  
発信/収集

+ 危機管理室

市民向け  
情報提供促進

## IV 施策における徹底活用

シビック  
テック促進

+ 市民局

教育ICT  
教務/教育

+ 教育委員会

最新動向調査  
国内/海外

## V 効果的・効率的な行政運営 + 適正利用

AIによる  
業務支援

+ 区役所

人材育成

+ 人事室

遠隔手話・  
通訳支援

+ 福祉局

申請・手続き  
オンライン化

+ 市政改革室

ペーパーレス  
化

+ 市政改革室

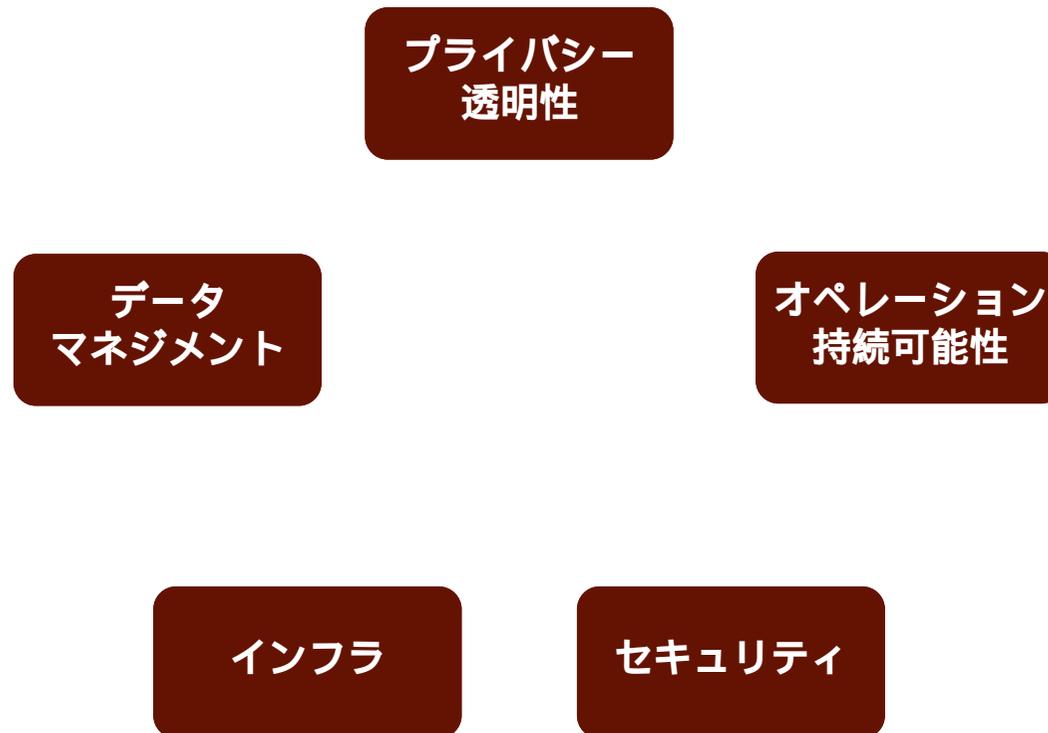
コミュニケー  
ション向上

セキュリティ  
強化

ICT戦略室  
役割整理

# IoTガイドライン（ニューヨーク市より）

大阪市におけるIoTについてのガイドラインや標準等を世界中の都市とシェアしていく



## 2. 行政手続きオンライン化推進について

# 官民データ活用推進基本法

「ICTで出来ることはICTでやる」「デジタルファースト」「EBPM」が基本的な考え方

## 日本における現在の課題

- 各業務におけるデータの棚卸しが全く出来ていない
- オープンデータも進んでいない
  - 出せるものを出しているだけ
  - 利活用を想定していない
  - フォーマットもバラバラ
- デジタル関連の法律が未整備
- 政策判断等も、データに基づいておらず、慣習や年配者の経験則や基づいている



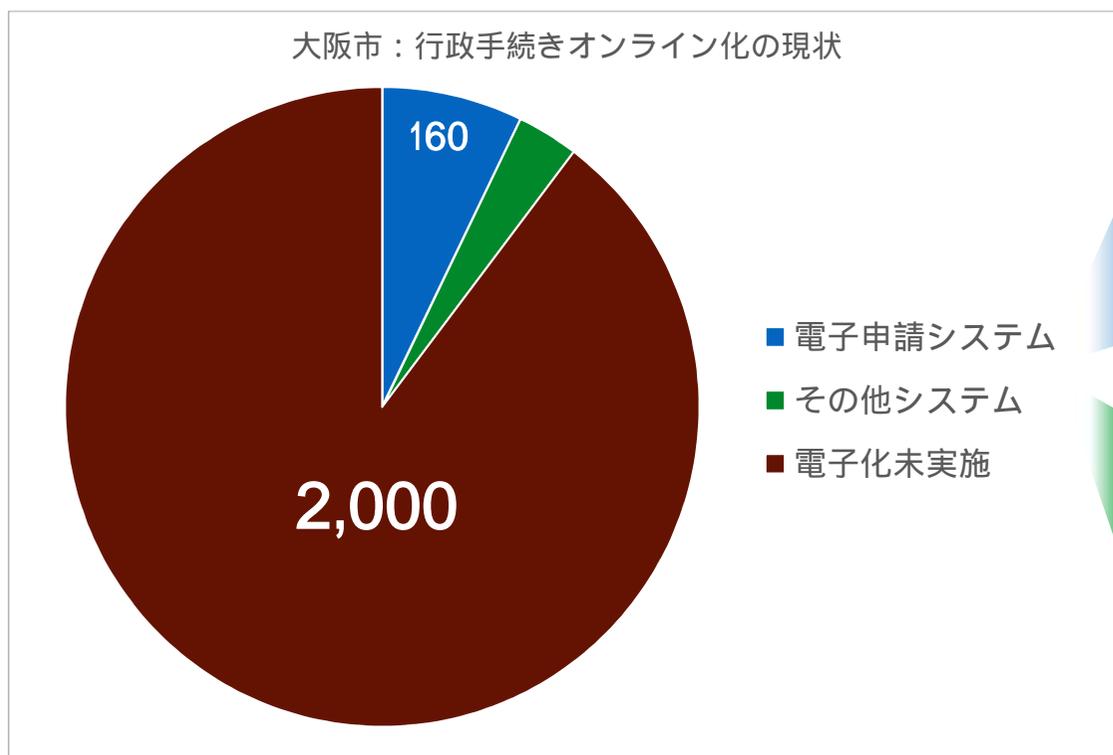
## ICTによるデータ立国を目指す

- オンライン申請の充実に向け、手続き・データを再整理
- 紙文化からの脱却
- 官民データの取扱いに係るルール整備や標準化等の促進
- デジタルデバイド対策
- データ/エビデンスに基づく政策立案、判断へ (EBPM)

**データ活用を前提としたデータ設計、  
基盤整備、ルール整備、BPRが必要**

# 大阪市：行政手続きオンライン化の現状

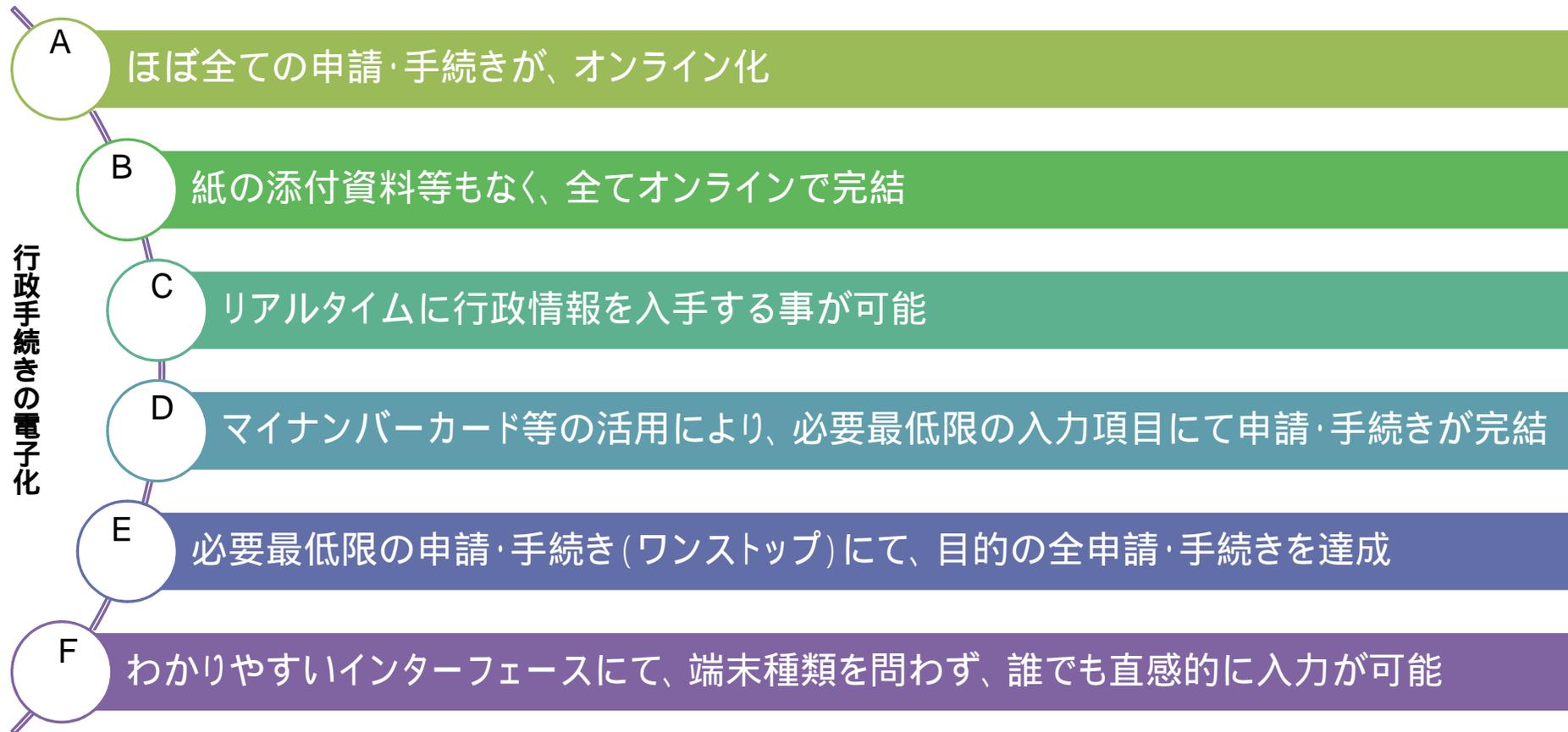
オンライン化されている申請・手続きは約1割に過ぎず、また決済までの完結した処理が出来ない等、民間のサービスと比べると使い勝手にも課題がある状況



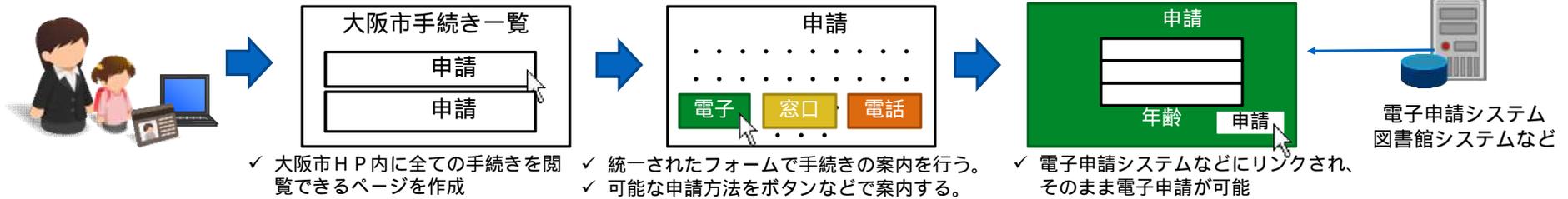
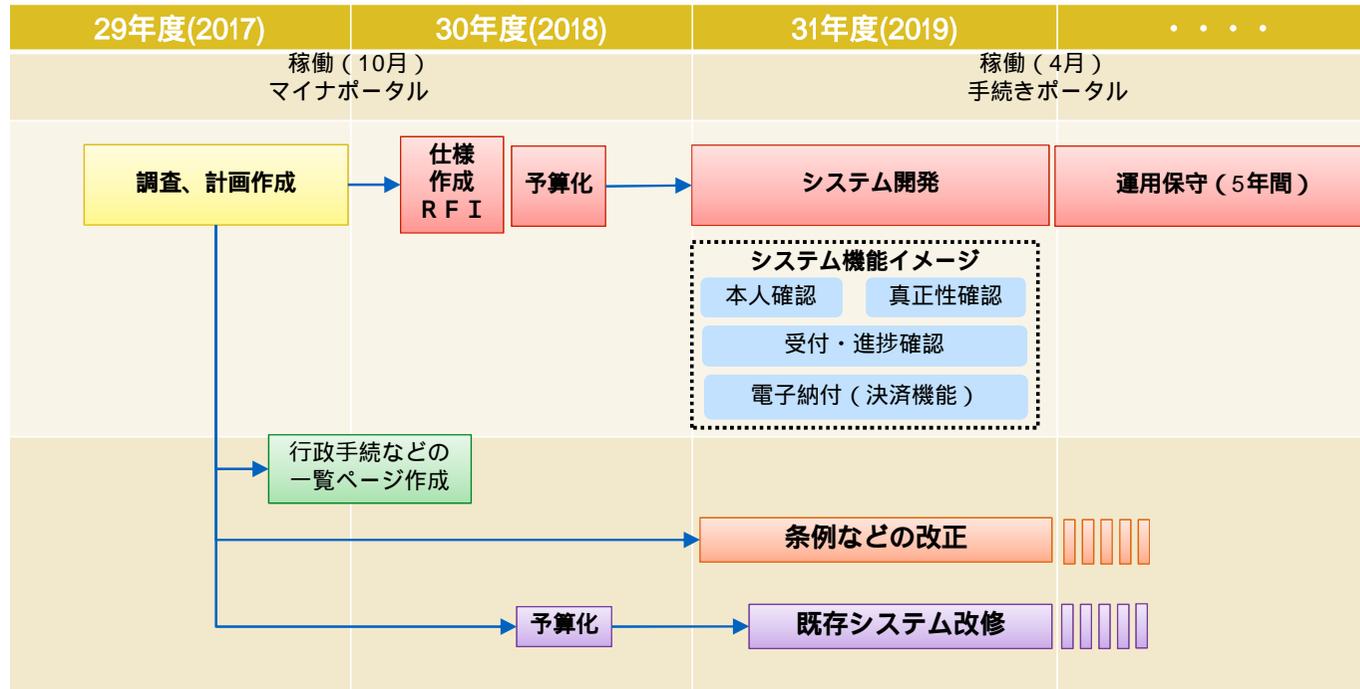
- 公文書公開請求
- 採用試験申込み
- 水道使用開始申請
- 各種研修・講座申込み、等

- 個人市民税の納付
- 固定資産税の申告
- 図書貸し出し予約、等

# 大阪市が目指すべき姿



# 施策の進め方



- ✓ 大阪市HP内に全ての手続きを閲覧できるページを作成
- ✓ 統一されたフォームで手続きの案内を行う。  
✓ 可能な申請方法をボタンなどで案内する。
- ✓ 電子申請システムなどにリンクされ、そのまま電子申請が可能

### 3. ペーパーレス化の取り組みについて

# ペーパーレス化取り組み状況

各所属において、所属長マネジメントによる推進が必要

## ICT戦略室

- 庁内会議室等への無線LAN導入開始（H28年度：12箇所）
- 会議室へのモニター/ プロジェクター導入推進
- タブレット・PC等の貸し出し
- プロジェクトチームによる課題整理
- ペーパーレス会議：相談窓口設置
- 進捗管理（各所属における紙発注量等）

## 各所属

- 戦略会議のペーパーレス化
- **市民局：内部のペーパーレス化をルール化（市民局ICT活用指針策定）**
- 区長会議：「原則前方スクリーンによる説明」をルール化

# ICT戦略室 (フリーアドレス x ペーパーレス)



• コミュニケーションコストの削減

• 意思決定スピードの向上

• 5S

# 補足スライド

---

# 大阪市ICT戦略(概要版)

最先端ICT都市の実現に向け、「ICTの徹底活用」と「ICTの適正利用」を基本に取組をすすめます

## ICTの徹底活用

### 情報インフラの活用(Wi-Fi、IoT等)

ICT活用の基盤として普及が進むWi-Fiなど情報インフラの活用積極的に取り組むとともに、最新技術を開発する企業との実証実験に取り組みます。

公衆無線LAN(Wi-Fi)

最先端ICT実証実験

### 積極的なデータ活用の促進(オープンデータ、ビッグデータ)

行政が保有するデータのオープン化を進め、市民、企業の利用促進を図るとともに、データ分析に基づく効果的な施策の実施に取り組めます。

オープンデータ

ビッグデータ

### 最新情報環境への適切な対応(モバイル・ファースト)

スマートフォンをはじめモバイル端末の普及に対応した情報発信や申請・届出の仕組みづくり、民間アプリの活用をすすめ、変化の激しい情報環境の変化に対応していきます。

モバイル対応

### 施策における徹底活用

行政施策におけるICTの徹底活用について、教育ICT、防災、市民協働の促進から取組をはじめ、効果検証とともにノウハウを蓄積し、他分野に拡大・展開をすすめます。

教育ICT

防災

市民協働の促進

### 効果的・効率的な行政運営

行政運営にかかる施設の維持管理業務や業務遂行においてICTの徹底活用をすすめ、効果的・効率的な行政運営を実現します。

施設の維持管理

行政事務の改善(BPR)

## ICTの適正利用

### ICT経費の抑制

これまで蓄積してきたICT調達適正化の経験を活かし、ICT経費の抑制に努めるとともに、市民サービス向上を図るための環境整備に取り組めます。

ICT調達適正化の推進

ICT資産最適化の推進

### システムの安全性・信頼性の向上

サイバー攻撃からICT資産を守るため、ネットワークにおける技術的対策やセキュリティインシデント発生時の支援体制の充実といった人的対策をすすめて行きます。

安全性・信頼性の向上

# 平成29年度最先端ICT装備都市推進事業

## 【98,048千円】

### (1) 情報インフラの活用 (Wi-Fi、IoT等) 【4,740千円】

最先端のICTを活用し、都市の安全・安心向上の取組みをすすめるため、民間事業者から実証実験プロジェクトの提案を募り、実施する。

地域の見守りサービスモデル事業 (4,740千円)

### (2) 積極的なデータ活用の促進 (オープンデータ、ビッグデータ) 【1,866千円】

本市におけるオープンデータの利用を促進するため、オープンデータ専用サイトを運営する。

オープンデータ・サイト運営 (1,866千円)

### (3) 最新情報環境への適切な対応 (モバイル・ファースト) 【435千円】

スマートフォンをはじめモバイル端末の普及に対応した情報発信や民間アプリの活用をすすめ、変化の激しい情報環境の変化に適切に対応していきます。

スマートフォン向け情報提供促進 (435千円)

### (4) 施策における徹底活用 【238千円】

地域資源の可視化をテーマとしたハッカソンや、スマートフォンを活用したまちあるきなど地域における活動を支援する。

市民協働促進・公共アプリ開発促進支援 (238千円)

### (5) 効果的・効率的な行政運営 【87,480千円】

行政運営にかかる業務遂行においてICTの徹底活用をすすめ、効果的・効率的な行政運営を実現する。

ペーパーレス化による業務効率化モデル事業 (106千円)  
タブレット・モバイルパソコン短期貸与事業 (4,441千円)  
行政手続きのオンライン化推進に向けた電子システムの再構築検討 (31,804千円)  
職員の業務支援におけるAIの活用事業 (49,703千円)  
タブレット端末を活用した遠隔手話・外国語通訳支援モデル事業 (1,426千円)

### (6) 事務費及び調査費 【3,289千円】

ICTの徹底活用にかかる有識者等からの助言、最先端ICTに係る各種調査・活動等を行う。

有識者報酬 (1,157千円)  
ワーキンググループ分野別専門家 (572千円)  
管外出張・活動費等 (1,560千円)

# H28年度 他都市視察状況

## 大阪市 他都市

No.	日程	視察先	人数	視察件名	詳細
1	2016/08/31 ~ 2016/09/01	浜松市・焼津市・三島市	1名	「大阪市会 財政総務委員会 行政視察」への随行	全職員へのタブレットパソコン配備によるペーパーレス会議、窓口業務での活用やテレビ会議システムを利用した外国人来庁者への通訳サービスなどに取り組んでいる焼津市の視察
2	2016/10/20 ~ 2016/10/21	総務省・豊島区	3名	ITpro EXPO 2016への参加及び豊島区、総務省の視察	無線LAN導入、Office365の活用などコミュニケーション基盤の構築、ペーパーレス化、働き方改革などに取り組んでいる豊島区の視察
3	2017/01/26 ~ 2017/01/27	東京都庁・品川区・台東区	1名	「大阪市会 市政改革特別委員会 行政視察」への随行	災害時の情報伝達（防災用タブレット端末の町会配布）に取り組んでいる品川区及び、タブレットを利用したビデオ通訳サービスに取り組んでいる台東区の視察
4	2016/9/1 ~ 2016/9/3	シンガポール視察	1名	市長によるトップセールス シンガポール共和国への同行	シンガポール 情報通信開発庁（IDA） ICT（情報通信技術）活用事例について情報収集及び意見交換のため

## 他都市 大阪市

No.	日程	視察先	人数	視察件名	詳細
1	2016/7/22 ~ 2016/7/22	都市計画局、交通局、経済戦略局、ICT戦略室	31名	「台北市政府公務員研修の受け入れ」 台湾 台北市政府	ICT戦略についての概要説明
2	2016/11/04 ~ 2016/11/04	ICT戦略室	19名	「四川省成都市訪問団の受け入れ」 中国 四川省成都市	ICT戦略についての概要説明 システムの安全性・信頼性の向上、ICT導入の経費の削減
3	2016/11/18 ~ 2016/11/18	ICT戦略室	8名	「台東区社会教育委員の視察」 東京都台東区教育委員会生涯学習課	ICT戦略についての概要説明
4	2016/12/12 ~ 2016/12/12	ICT戦略室	14名	「中国広西チワン族自治区研修団の受け入れ」 中国広西チワン族自治区	ICT戦略についての概要説明

# 庁内無線LAN設置状況

		エリア	アクセス ポイント 設置数	備考
本庁舎	H28	屋上階 P1会議室（1室）		3設置済
	H28	7階（北） 都市計画局 局長室		1設置済
	H29	7階（西） 都市計画局（計画部全エリア）		2予定
	H29	4階（北） 市民局 全エリア		6予定
	H28	5階（南） 政策企画室（市長室、秘書担当執務室）		2設置済
	H28	5階（南） 特別会議室、大応接室、中応接室		3設置済
	H28	4階（南） 総務局（局長室、 <b>行政部</b> 、会議室）		3設置済
	H29	4階（南） 総務局（ <b>行政部</b> 、会議室2室）		3予定
	H28	4階（西） 行政委員会事務局（委員会室）		1設置済
	H28	B1階（南） 総務局（分室）		1設置済
	H29	<b>B1階（南） 総務局（区長控室）</b>		1設置済
	H29	B1階（南） 総務局（監察部）		1予定
	H29	B1階 第1・2・3・4・5・6・7・10・11共通会議室		17予定
	H28	B2階（南） ICT戦略室（事務室、会議室）		3設置済
分庁舎	H28	契約管財局 会議室（1室）		1設置済
	H28	住之江区役所 会議室（1室）		1設置済
	H29	住之江区役所 区長室		1予定
	H29	東淀川区役所（区長室、会議室）		2予定
	H29	城東区役所（区長室、会議室）		4予定
	H29	東住吉区役所（区長室、会議室）		2予定
	H29	建設局（局長室、会議室2室）		3予定
	H28	ICT戦略室（分室事務室、会議室3室）		5設置済